

山口大学大学院創成科学研究科 教員公募（女性限定）

山口大学大学院創成科学研究科では、工学系学域国土・環境デザイン系分野（工学部創成工学科国土・環境デザイン系）の講師または准教授1名を公募（女性限定）します。

1. 公募人員 講師または准教授1名
2. 任期 なし
3. 所属 山口大学大学院創成科学研究科工学系学域 国土・環境デザイン系分野
4. 専門分野 環境水理学（水理学、河川工学、水文学、海岸工学、応用生態工学、環境DNA学）の分野
5. 担当研究科・学部
大学院 創成科学研究科 博士前期課程 建設環境系専攻
大学院 創成科学研究科 博士後期課程 環境共生系専攻
工学部創成工学科 国土・環境デザイン系
6. 担当科目 水理学Ⅰ、水理学演習Ⅰ、水理学Ⅱ、水理学演習Ⅱ、河川工学、環境評価学及び共通教育科目など
7. 応募条件 以下の(1)～(7)に掲げる条件をすべて満たす者
 - (1) 女性であること
 - (2) 博士の学位を有すこと。（指導教員の意見書があれば着任時までに取得見込みの場合も可）
 - (3) 博士の学位取得後15年以内の者
 - (4) 着任後、環境水理学に関連する教育・研究に取り組むことが可能なこと。特に、環境DNA、AI、衛星・UAVリモートセンシング、環境流体シミュレーション等の先端技術を活用した災害・生態系レジリエンスに関連する調査・分析や解析的な研究に取り組めること。
 - (5) 教育、研究及びそれらの国際的な活動に対して十分な熱意があり、遂行能力を有すること。
 - (6) 大学および学部・学科の管理・運営に取り組めること。
 - (7) 学生指導、講義および学内業務の遂行が可能な日本語能力を有すること。
8. 勤務地 山口大学 常盤キャンパス(山口県宇部市)
9. 勤務形態・待遇
 - (1) 常勤（任期なし）
 - (2) 給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。
10. 着任時期 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期
11. 応募締切 2026年8月31日（月）（必着）
12. 提出書類
 - (1) 履歴書（写真添付、学歴、職歴、受賞、所属学会、連絡先、電子メールアドレス等を記載のこと。）
 - (2) 研究業績リスト（学術論文、国際会議論文、著書、解説、その他の研究発表、特許、受賞、外部資金等のリスト。共著者名はすべて記入。論文は、査読の有無により分けること。）
 - (3) 主要研究論文別刷5編以内（コピー可）

- (4) これまでの研究内容の概要 (A4判 2000字以内)
 - (5) 着任後の研究計画と教育に対する抱負 (A4判各 1000字以内)
 - (6) 学会・社会貢献活動実績
 - (7) 学位取得に関する指導教員の意見書(学位未取得の場合のみ)
 - (8) 推薦人(応募者について照会可能な方) 2名の氏名と連絡先(所属・職名・住所・電話/Fax番号・E-mailアドレスなど)
- (1)～(8)を PDF 形式の電子ファイルにして書類送付先及び問い合わせ先に送付のこと。電子ファイルのサイズが大きい場合は、適宜分割して送付するか、ファイル共有サービスを用い送付のこと。メールタイトルには冒頭に【教員応募：環境水理学】と記すこと。

13. 選考方法 書類審査による一次選考の後、面接による二次選考を行います。二次選考時の旅費は、自己負担となります。二次選考はオンラインとなることがあります。
14. 書類送付先 山口大学工学部創成工学科 国土・環境デザイン系 系長 山本 浩一
E-mail: k_yama@yamaguchi-u.ac.jp
15. その他
- (1) ※山口大学では、男女共同参画を推進しており、『男女雇用機会均等法』第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施します。
 - (2) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。
<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>
 - (3) 応募により提供いただいた個人情報、適正に管理し、本選考及び採用者の任用等の手続きに利用するものであり、この目的以外では利用及び提供することはありません。
 - (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
16. 問い合わせ 山口大学工学部創成工学科 国土・環境デザイン系 系長 山本 浩一
〒755-8611 山口県宇部市常盤台2丁目16-1
Tel: 0836-85-9320 E-mail: k_yama@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様があ病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ